

兵庫県政記者クラブ、神戸市政記者クラブ、厚生労働記者会
報道関係者各位

神戸市で「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」4事業所を同時開設 — 地域全体を包括的に支える在宅ケアモデルを開始 —



【概要】

介護・保育・医療サービスを提供する社会福祉連携推進法人日の出医療福祉グループ（所在地：兵庫県加古川市、代表理事：大西 奉文）は、**兵庫県神戸市西区・垂水区において、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」事業所を4か所開設**いたします。

2025年12月1日付で3事業所、2026年1月1日付で1事業所を順次開設します。

本取り組みは、国の施策として厚生労働省が全国的に推進する「地域包括ケアシステム」の実現に向けた取り組みであり、在宅サービスを「単拠点」ではなく、「複数拠点を一体的に運営する体制」として構築しています。

当法人は今後、2026年3月にも神戸市内でさらに4事業所を開設予定であり、半年間で計8か所の定期巡回拠点を整備します。

※なお、地域包括ケアシステムについて、厚生労働省はウェブサイト上で次のように示しています。

「厚生労働省においては、2025年（令和7年）を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進しています。」

（出典：厚生労働省「地域包括ケアシステム」）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/chiiki-houkatsu/

【定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスについて】

定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、2012年から運用が開始された地域密着型サービスの一つであり、定期的な訪問と随時の対応を組み合わせることで、住み慣れた地域での在宅生活を継続的に支援するサービスです。定期的な訪問に加え、利用者や家族からの随時の相談・通報に応じて柔軟に対応できる体制を備えていることが特徴で、日中・夜間を問わず必要な支援を提供できる仕組みとなっています。

当グループでは、「支援をすること」そのものを目的化せず、利用者本人が望む地域での暮らしを支えることを大切にしています。

本プレスリリースについての問合せ先

社会福祉連携推進法人 日の出医療福祉グループ

広報担当：中川 有希（なかがわ あき）

Mobile phone：080-7312-5352

Mail：nakagawa.ak@hinode.or.jp

Tel：079-490-7222 Fax：079-427-0031

法人概要

代表者：代表理事 大西 奉文（おおにし ともゆき）
本部所在地：〒675-0101

兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2

設立：2016年7月

会員法人：社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人社団 奉志会、
社会福祉法人 博愛福祉会

サービス：介護、保育、医療、障がい福祉

事業所数：166カ所 職員数：約3300人（2024年度）



【サービス利用対象者】

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護小規模多機能型居宅介護」サービスは、原則として以下の方が対象となります。

- ・要介護1～5の方
- ・事業所が所在する市区町村に住民がある方

【開設に至った背景】

日の出医療福祉グループは、関東・関西で約170事業所、約3,300名の職員が医療・介護・看護・生活支援サービスを展開しています。その中で、在宅生活を支えるには、単一の拠点による支援ではなく、地域全体を一つの生活圏として捉えた体制づくりの必要性を感じてきました。

今回、神戸市西区・垂水区エリアにおいて4事業所を同時に開設したのは、**支援体制を「点」から「面」へと広げ、複数拠点を一体的に運営することで、切れ目のない在宅支援実現**するためです。開設にあたり、ケアの質や判断基準にばらつきが生じないように、4事業所の職員を対象に統一した研修を実施し、理念や支援方針の共有を図ってきました。

さらに、今回開設する定期巡回サービスは、**地域の医療・介護・看護・生活支援機関と連携し、地域の支援体制をつなぐ“ハブ機能”を担うことを目指しています。**

【プロジェクトリーダー コメント】

これまで多くの在宅支援の現場に関わる中で、「本当は家に帰りたかった」「できるなら最期まで自宅で暮らしたい」という声を何度も耳にしてきました。一方で、夜間の不安や急な体調変化への不安から、やむを得ず施設入所を選ばれる方も現実には少なくありませんでした。私たちは、“支える側の都合”ではなく、“暮らす人の目線”で在宅支援をもう一度見つめ直したいと考えています。この事業を通して、医療や介護が必要になっても、「ここで暮らしたい」という想いをあきらめなくていい社会を、地域の皆さんと一緒につくっていきたいと考えています。



定期巡回サービス開設
プロジェクトリーダー
石原 和明

【社会的背景】

本年2025年、団塊の世代（1947～1949年生まれ）が全員75歳以上の後期高齢者となり、地域の在宅支援や介護サービスに対するニーズはますます高まっています。これまでの訪問介護では対応が難しかった夜間や急な体調変化への支援も求められ、在宅生活を安心して続けられる体制の構築が重要です。こうした状況から、24時間365日対応可能な定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスのような柔軟な在宅支援は、地域包括ケアシステムにおいて中核的な役割を担うサービスとして期待されています。

本プレスリリースについての問合せ先

社会福祉連携推進法人 日の出医療福祉グループ

広報担当：中川 有希（なかがわ あき）
Mobile phone：080-7312-5352
Mail：nakagawa.ak@hinode.or.jp
Tel：079-490-7222 Fax：079-427-0031

法人概要

代表者：	代表理事 大西 奉文（おおにし ともゆき）
本部所在地：	〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2
設立：	2016年7月
会員法人：	社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人社団 奉志会、 社会福祉法人 博愛福祉会
サービス：	介護、保育、医療、障がい福祉
事業所数：	166カ所 職員数：約3300人（2024年度）



【事業所概要】

■ 事業所名・所在地

- ① 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 スマイル高塚台 (神戸市西区高塚台3-2-4)
- ② 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 スマイル有瀬 (神戸市西区伊川谷有瀬147-25)
- ③ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 スマイル星が丘 (神戸市垂水区星が丘3丁目4-26)
- ④ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 スマイル青山台 (神戸市垂水区青山台1丁目4-7)



スマイル高塚台



スマイル有瀬



スマイル星が丘



スマイル青山台

【今後の展望】

日の出医療福祉グループは、**2026年3月に神戸市内でさらに4か所の定期巡回事業所を開設予定**です。私たちは、定期巡回サービスを「特別なサービス」ではなく、地域に根付く当たり前の在宅支援インフラとして定着させることを目指します。**地域包括ケアの中核として、住み慣れた地域で、最期まで自分らしく生きる社会の実現**に貢献してまいります。

本プレスリリースについての問合せ先

社会福祉連携推進法人 日の出医療福祉グループ

広報担当：中川 有希 (なかがわ あき)
Mobile phone : 080-7312-5352
Mail : nakagawa.ak@hinode.or.jp
Tel : 079-490-7222 Fax : 079-427-0031

法人概要

代表者： 代表理事 大西 奉文 (おおにし ともゆき)
本部所在地： 〒675-0101
兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2
設立： 2016年7月
会員法人： 社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人社団 奉志会、
社会福祉法人 博愛福祉会
サービス： 介護、保育、医療、障がい福祉
事業所数： 166カ所 職員数：約3300人 (2024年度)

